

新型コロナウイルス感染症により、社会の中にある「生きづらさ」「生きにくさ」がより表面化してきている今、改めて「生き心地のよさ」とは何かを考えるとともに、生き心地や住み心地のよい地域について一緒に考えてみませんか。皆様のご参加をお待ちしております。

先着200名
参加費無料

川崎市／社会福祉法人川崎いのちの電話主催

こころの

健康セミナー

生き心地のよさって何だろう

第1部

講演

「日本で最も自殺死亡率の低い町から見たもの」

講師／岡 檀 氏

情報・システム研究機構統計数理研究所医療健康データ科学研究センター特任准教授／
慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科特任准教授

第2部

講演

「地域としての生きやすさにつながる知恵の存在」

講師／森川 すいめい 氏

医療法人社団翠会みどりの杜クリニック院長／
オープンダイアログ国際トレーナー

第3部

シンポジウム

「生き心地のよさって何だろう」

シンポジスト／

岡 檀 氏・森川 すいめい 氏

鈴木 健 氏 社会福祉法人青丘社／川崎市ふれあい館副館長

進行／竹島 正 川崎市健康福祉局総合リハビリテーション推進センター

令和4年 3/21 祝・月

13:30～16:30 (開場13:00)

川崎商工会議所 KCCIホール
オンライン同時開催

■お問い合わせ 川崎いのちの電話事務局 ☎044-722-7121
川崎市健康福祉局総合リハビリテーション推進センター
☎044-200-3197

主催：川崎市／社会福祉法人いのちの電話 後援：かながわ自殺対策会議

※新型コロナウイルス感染症の感染状況や災害発生等にもない、やむなく開催の中止や開催方法の変更を行うことがありますので、予めご了承ください。

講師・シンポジストの紹介

岡 檀 氏

情報・システム研究機構統計数理研究所医療健康データ科学研究センター特任准教授／
慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科特任准教授

慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科博士課程修了。「日本の自殺希少地域における自殺予防因子の研究」で、博士号取得。コミュニティの特性が住民の心身の健康にもたらす影響について関心を持ち、フィールド調査やデータ分析を重ねている。

著書に、「生き心地の良い町 この自殺率の低さには理由がある」、講談社、2013。

森川 すいめい 氏

医療法人社団翠会みどりの社クリニック院長／オープンダイアログ国際トレーナー

精神科医。鍼灸師。世界49か国を旅する。2003年にホームレス状態にあるひとを支援する団体「TENOHASI」を立ち上げ、現在も活動を継続。2020年にフィンランドの精神医療で生まれた「開かれた対話（オープンダイアログ）」のトレーナー資格を取得。著書に、「その島のひとたちは、ひとの話をきかないー精神科医、「自殺希少地域」を行くー」、青土社、2016。「感じるオープンダイアログ」、講談社現代新書、2020。

鈴木 健 氏

社会福祉法人青丘社／川崎市ふれあい館副館長

川崎市川崎区桜本にある「川崎市ふれあい館」（運営：社会福祉法人青丘社）副館長。子どもの貧困の連鎖を防止するための生活保護世帯の中学生への学習支援、川崎市立川崎高校（定時制）の「ぼちっとカフェ」などを担当、「子ども食堂」の開設や若者の居場所づくりに携わる。ライフワークとして、特技のフィリピン語を活かし、在日フィリピン人を中心とした在日外国人のサポートやコミュニティづくりに携わっている。



講演会の詳細およびお申し込みについては、
川崎市ホームページからご確認ください

<https://www.city.kawasaki.jp/350/page/0000136850.html>



会場案内

川崎商工会議所 KCCIホール

川崎市川崎区駅前本町11-2

川崎フロンティアビル 2階KCCIホール

- 京急線 京急川崎駅前
- JR川崎駅(中央東口または北口東)より徒歩3分

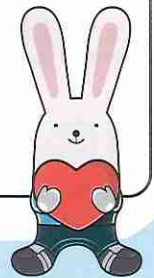
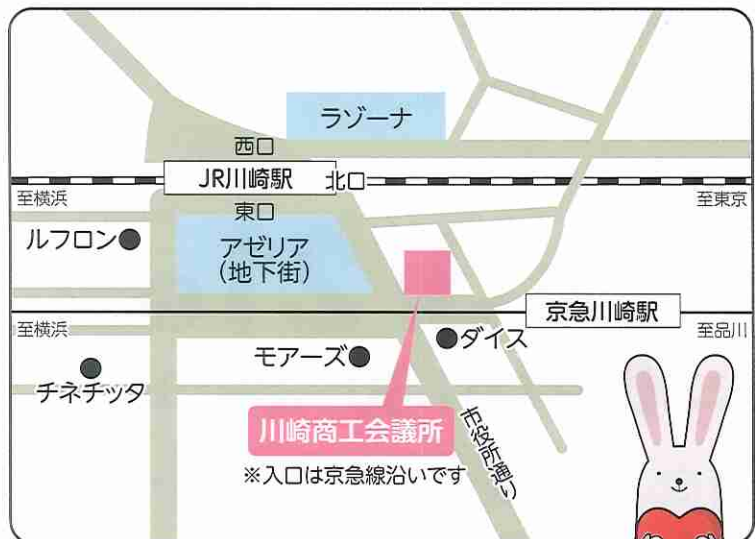
オンライン同時開催

【問い合わせ先】

川崎市健康福祉局

総合リハビリテーション推進センター

☎044-200-3197



川崎市自殺対策推進
キャラクター「うさっぴー」

「気づいてください！体と心の限界サイン」

「九都巽市自殺対策キャンペーン」統一標語

首都圏の住民は、通勤・通学等のため都巽市を越えて活動していることから、九都巽市共同で広域的な自殺対策に取り組んでいます
埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市

川崎市 ころろ

検索

各種相談窓口も
案内しています



川崎市健康福祉局 総合リハビリテーション推進センター

☎044-200-3197